

SPEAKER SYSTEM
Model **GX100BJ**






はじめに

このたびは、フォステクス GX100BJをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
GX100BJは、音楽の豊かさや素晴らしさに触れ、音楽に浸って感動していただける事を目指して、音響の基礎に徹し、演奏の表情、各楽器の音色や響き、温もりや厳しさを感じられる様に造り上げたスピーカーシステムです。スピーカーの存在を意識させずに、スピーカーの周囲に奥行きを持って自然に広がる立体的な音場と、そこに現れる実体感のある音像、そして音楽の存在をお楽しみいただけるものと願っております。

安全上の注意

ご使用前に、必ず本書「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。

本書は、お買い上げいただいたフォステクス製品を安全にご使用いただくために必要な「禁止事項」、「注意事項」について、まとめて記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や財産などへの損害を未然に防止するため、本書に記載されている事項をお守りいただくものですので、大切に保管し、いつでもお読みいただける場所に置くようにして下さい。

	△記号は、注意しなければならない内容(警告を含む)を示しています。具体的な注意内容は△の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「感電注意」を示しています。
	⊘記号は、禁止内容(してはならないこと)を示しています。具体的な禁止内容は⊘の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「分解禁止」を示しています。
	●記号は、強制内容(必ずすること)を示しています。具体的な強制内容は●の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」を示しています。

警告



機器本体に直接水がかかる場所では使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。特に屋外での使用(雨天、降雪時、海外、水辺)にはご注意ください。



本機の包装用の袋は、小さなお子様の手の届くところに置かないで下さい。頭からかぶると窒息の原因となります。



本機は、安定した平らな面に設置して下さい。不安定な場所に設置すると、落下したり転倒したりしてけがの原因となります。



電源プラグを抜く

万一煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本製品に接続しているアンプの電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



スピーカーの定格入力や定格インピーダンスに不適合のアンプを使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。ご不明な点がございましたら、販売店または当社営業窓口へご連絡下さい。

注意



接続注意

本機に他のオーディオ機器を接続する場合、接続する機器の取扱説明書をよく読み、必ず電源を切り説明に従って接続して下さい。また、接続するコードは指定されたコードを使用して下さい。



スピーカーやホーンを取り付ける場合、必ず付属のネジで確実に固定して下さい。落下による怪我や故障の原因となることがあります。



本機に乗ったり、もたれかかったりしないで下さい。本機が転倒し、故障やけがの原因となります。



電源ケーブル(または外部バッテリー)や接続ケーブルの上に重いものを乗せたり、本機の下敷きにならないようにして下さい。火災・感電の原因となります。



禁止

油煙や湯気の当たるような場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。同様に、直射日光や湿気の多い所、冷暖房機の近くを避けて設置して下さい。変形・変色の原因となります。



過大入力注意

過大入力を加えないで下さい。火災や故障の原因となることがあります。本製品の規格入力でご使用下さい。

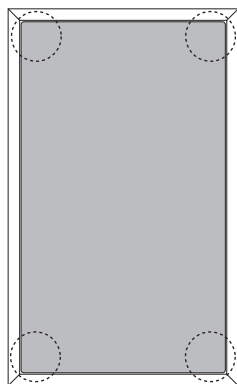


取扱説明書を必ず読み、注意事項および使用方法を厳守して下さい。安全性および性能を確保するために必要です。



音が歪んだ状態で長時間使用しないで下さい。スピーカーが発熱し、火災の原因となります。

磁力固定グリルネットについて



GX100BJでは、スピーカーユニット以外に、グリルネットを固定するため前面バッフル内部とグリルネットのフレーム(点線で囲まれた部分)に磁石を使用しています。キャッシュカードなど、磁力の影響を受けるおそれのあるものは、スピーカー本体にだけでなくグリルネットにも近付けないようにしてください。

日常のお手入れについて

スピーカーの振動板は、絶対に濡れた布などで拭かないでください。ほこりなどが付着した時は、柔らかいハタキなどで軽く払い取ってください。

本機のツイーターに使用している純マグネシウムは元来酸化し易い特性を持つ材料ですが、振動板表面には防錆のための化学処理を施し、更に保護膜を付けておりますので、通常の屋内使用では問題ありません。しかし高温多湿な場所での保管や使用、潮風の影響を受けるなど過酷な環境下では表面が変色したり錆びが発生することがありますが、音質的には問題ありません。

本機のウーハーに使用しているエッジ材は、エッジの機能を長時間維持するために配合した成分が稀に表面に析出して白い粉が付着した様に見える事がありますが、異常ではありません。

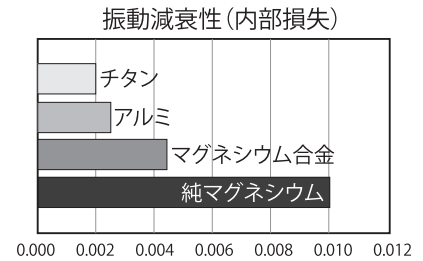
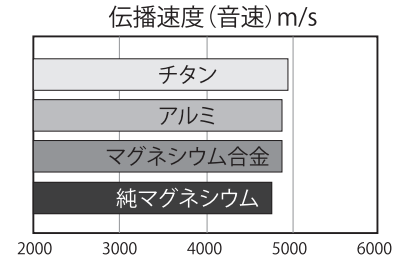
本機に使用している各部の取り付けネジを過剰な力で増し締めすることはお止めください。本機に使用している各部の取り付けネジ(ドライバーやベースをキャビネットに取り付けている)は、組立時に適正なトルクで締め付けていますが、自然木材故の収縮や、特殊シール材の特性のために、ネジを更に締め付けられる現象が起こることがありますが、異常ではありません。

主な特長

●純マグネシウム振動板

純マグネシウム（純度99.9%）は、他の金属に比べて比重が軽く内部損失が大きいという振動板に大変好適な優れた素材です。これまで金属系振動板には、主にアルミニウム合金やチタンなどが、低比重、高剛性、振動板を伝搬する音速の速さ、優れた成型性などを理由に使われてきました。一方では、これらの金属は内部損失が小さいために「鋭い鳴き」や「収まらない余韻」など、音響性能に大きく影響を及ぼす短所も併せ持っていますので、これらの短所を低減出来る材料として、マグネシウム合金を用いた振動板が開発されてきていました。フォステクスが注目した純マグネシウムは、より内部損失が高いという素性の良さはありませんでしたが、薄肉化や成型加工が難しい為に実用化が困難でした。しかし、特殊温間圧延技術や金型と工程の設計、温間深絞り加工技術に加え、成型時に特殊な油脂を用いて潤滑性を改善し絞り性を向上させるなどの工夫を重ねる事によって、純マグネシウム振動板の成型に成功いたしました。

	純マグネシウム	マグネシウム合金	アルミニウム合金	チタン
比重(g/cm ³)	1.74	1.77	2.74	4.50
ヤング率(GPa)	40	41	65	110
音速(m/s)	4760	4880	4880	4940
比曲げ剛性	2.76	2.72	1.78	1.10
振動減衰性(内部損失)	0.0100	0.0044	0.0025	0.0020



●MIDコントローラー

MIDコントローラーは、聴覚の最も敏感な帯域付近の1.6kHz～6kHzを+1dB～-2dBの範囲で微調整することにより、再生環境の変化や多様な嗜好に適應することができます。なおMIDコントローラーは、ツイーターと並列につないであるので、コントローラーを流れる信号はツイーターに流れません。よってツイーターの音質に影響を与えずに調整することができます。



☆通常は「0」の位置でバランス良く聴こえるように設計しています。柔らかくマイルドにした時は、「0と-1の間(1/4ぐらい)」に、シャープにしたい時は「0と+1の間(1/2ぐらい)」にツマミを調整してみてください。音量が変わるというより「表現」「表情」「ニュアンス」といった聴こえ方に変化があります。「0」を基準に動かしてみてください。その変化をお楽しみください。

●高品位ネットワーク部品&銅削り出し金メッキターミナル

ネットワーク部品は、空芯コイルと高音質フィルムコンデンサーで構成しています。特に重要なツイーターの直列コンデンサーには、G2000で開発した銅・銀合金同芯撚り線を引き出し線に使用した、フィルムコンデンサーを採用しました。内部配線にも銅・銀合金同芯撚り線を使用し、接点は金メッキスリーブによるカシメ接続を行い音質の劣化を防いでいます。入力端子は、接点損失の少ない銅削り出し金メッキターミナルです。

●20mm純マグネシウムリッジドーム形状振動板ツイーター

リッジドーム形状に成形した純マグネシウム振動板ツイーターは、分割振動による共振を分散させ、女性ボーカルのしっとりした歌声や、明瞭で豊富な倍音成分を持つバイオリンの響きを存分にお楽しみいただけます。磁気回路には、強力な直径70mmの大型フェライト磁石を使用しています。



●10cmウーハーにHR形状アルミ合金振動板を使用

フラッグシップモデルG2000で開発した純マグネシウムHR形状振動板の技術を展開して開発されたアルミニウム合金HR形状振動板を、2009年発売のGX100より継承して使用しています。HR形状は分割振動による共振を分散する事ができますので、金属振動板特有の鳴きを抑えられ、金属振動板の密度が高く伝搬速度が早いという優れた性質を最大限に発揮する事ができます。

HR (HP ROTATION)とは建築構造力学の分野で知られているHP (HYPERBOLIC PARABOLOIDAL)形状を更に改善するために、円周方向に回転を加えたものです。この形状は内部応力として剪弾力のみ働き、曲げ応力が働かないので、軽量で高剛性が得られると共に、分割振動による共振を分散しますので、内部損失の少ない金属材料に最適な形状です。

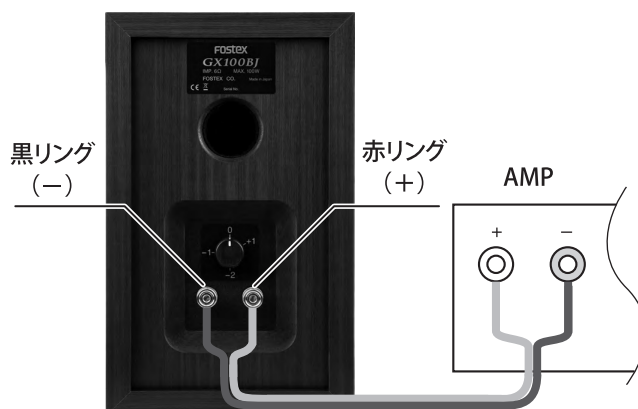
●音響用積層合板製キャビネット

GX100BJには、板材として安定した強度と形状を保ち、自然な振動減衰と心地良い響きを持つ音響用の積層合板を基に、表面をオレフィン系シートで化粧仕上げた材料を使用しています。各部の材厚を適材適所で変える事で剛性バランスを最適化 (バッフル板：18mm、天地側板：15mm)し、静寂で透明感のある音場の再現と、滑らかで艶のある再生音を実現しました。

接続方法

接続は、ターミナルの極性表示(赤リング:+、黒リング:-)にしたがってアンプとスピーカーを結線してください。接続するコードには、フォステクス製SFC103*など高品位なスピーカーコードのご使用をお勧めします。

*SFC103は、G1300MG/G1003MG/GX250MGの内部配線材と同じOFCΦ0.32mm19本撚りPE被覆線に透明PVC被覆を付けた、基本性能を第一に考えて設計した素直な音質のスピーカーコードです。



設置方法

① スピーカースタンド設置例



より良い音で音楽を楽しむには、スピーカーを上手く鳴らす工夫が欠かせません。スピーカーの音響能力を引き出すために、できるだけ安定した場所への適正な設置をお勧めします。写真①はスピーカースタンドを使用した例、写真2はテーブルに設置した例です。

写真①、②どちらの設置状態でも、左右のスピーカーをリスナー側に正面に向けて設置し、それぞれをリスニングポイントに向けてやや内側へスピーカーを振り向けると良いでしょう(最大5度程度)。この振り角度の大きさは、音場感や音のきき方、それに低音のエネルギー感に影響しますので、お好みに応じて可能な範囲で微調整してみてください。また、スピーカーと壁面との距離も、低音の出方や音場のきき方、それに低音のエネルギー感に影響します。スピーカーはぴったり壁面に接近させずある程度の空間を設け、状況に応じて可能な範囲で調整してください。リスニングポイントとスピーカーとの距離は、左右のスピーカー間隔より近めにするとう音場の広がりを感じ取りやすく、お勧めです。

② デスクトップ設置例

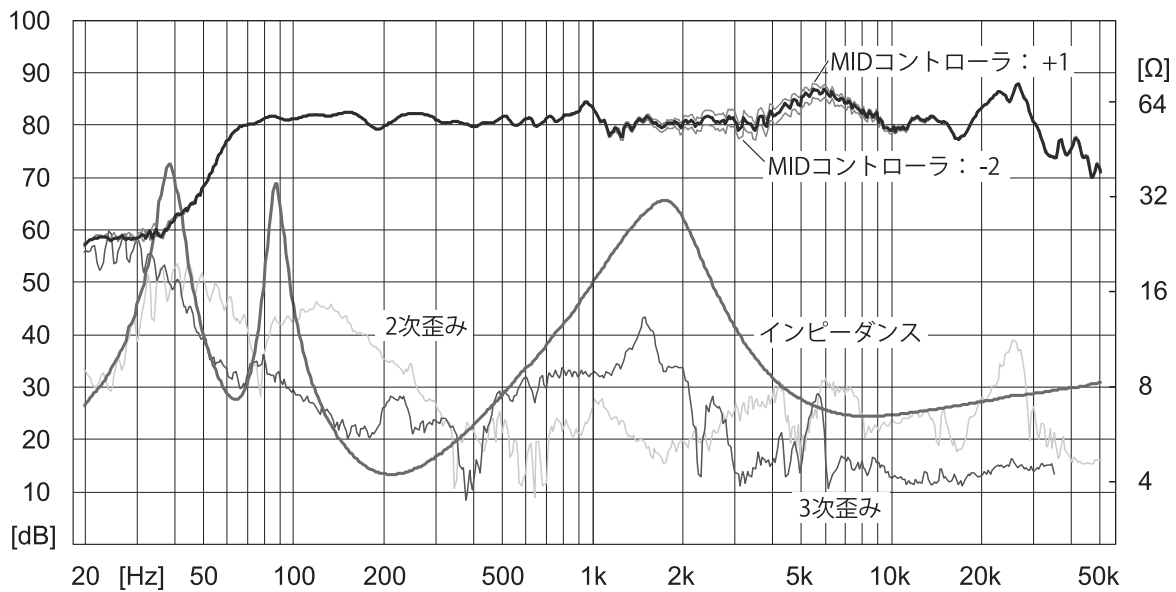


本機のグリルネットは、装着時の音色の変化を抑えるべく、透過性に優れた素材を採用していますが、それでも装着時は少なからず音色に影響を与えますので、着脱式としています。

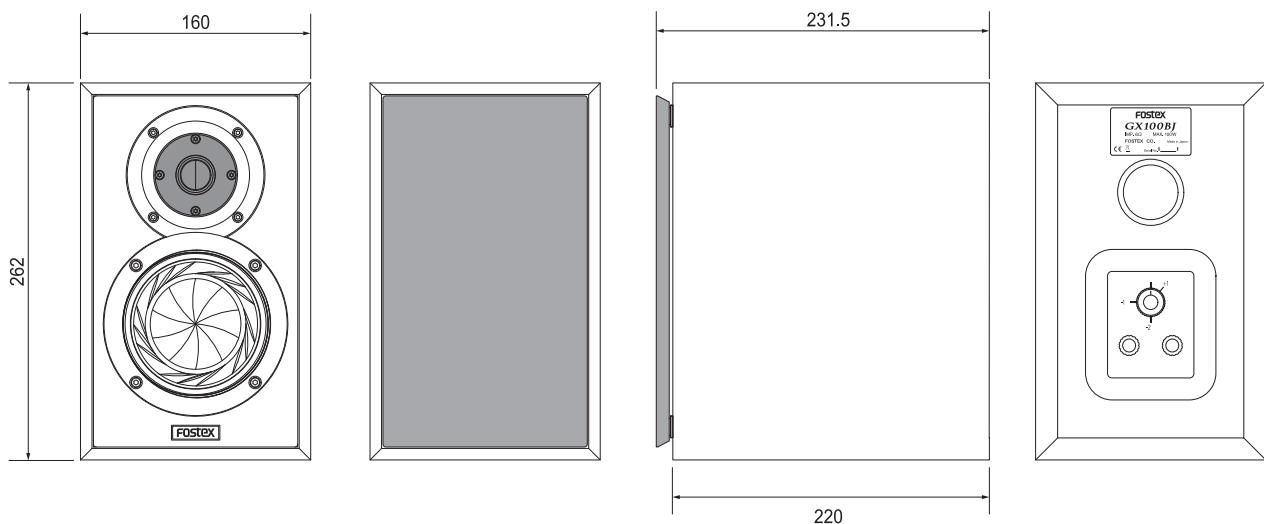
仕様

形式	2Way/バスレフ型(クロスオーバー:1.8kHz)
出力音圧レベル	82dB/W(1m) (2.83V入力時:83.5dB)
再生周波数帯域	55Hz~45kHz(-10dB)
最大許容入力	100W
使用ユニット	20mm純マグネシウムリッジドーム形状振動板ツイーター 10cmアルミニウム合金HR形状振動板ウーハー
インピーダンス	6Ω(最小値:4.27Ωat210Hz)
外形寸法	160(W)×262(H)×231.5(D)mm(グリル含む)
総質量	5.4kg(グリル含む)
エンクロージャ素材	積層合板(バツフル18mm、天/地/側板15mm)、MDF(後ろ板15mm)
仕上げ	オレフィン系シート仕上げ

周波数特性



外形寸法図





Fostex

フォステクス カンパニー

〒196-8550 東京都昭島市つつじが丘一丁目1番109 TEL:042-545-6111 FAX:042-546-6067

フォステクスホームページ:<http://www.fostex.jp>

- この製品の規格・外観などは、改良のため予告なしに変更することがあります。
- この製品についてのお問い合わせ、当社製品のカタログ等のご請求は、左記までどうぞ。

PRINTED IN JAPAN March 2017 615707